

# 生物工学会誌 2月号 広告掲載についてのお願い

拝啓 貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、公益社団法人日本生物工学会の学会誌 第103巻2号(2月号)を、下記の内容にて発行いたします。ぜひこの機会に貴社の優秀な機器・試薬・書籍等の広告をご掲載いただきたく、お願い申し上げます。敬具

記

## 巻頭言 “随縁随意”

バイオものづくりを志す若者にエール

松本 圭司 (神戸大学)

## 生物工学技術賞

モンゴル伝統的乳製品由来乳酸菌のスクリーニングと新規機能性発酵食品の開発

竹下 正彦<sup>1</sup>・黒川 昌彦<sup>2</sup>・山崎 正夫<sup>3</sup>・上村 修司<sup>4</sup>・竹田 志郎<sup>5</sup>

(<sup>1</sup>南日本酪農協同株式会社品質保証部, <sup>2</sup>九州医療科学大学, <sup>3</sup>宮崎大学, <sup>4</sup>鹿児島大学, <sup>5</sup>麻布大学)

## 生物工学論文賞

深層学習とベイズ最適化による大腸菌タンパク質発現用培地組成のハイスループット最適化

吉田果菜子<sup>1,a</sup>・渡辺 一樹・邱 泰瑛・小西 正朗 (<sup>1</sup>北見工業大学, <sup>a</sup>現 東洋紡株式会社)

凍結保存したヒト iPS 細胞由来肝細胞様細胞の3次元凝集制御による肝代謝機能の強化と維持

田尾 文哉<sup>1</sup>・花田三四郎<sup>1</sup>・松島 壱弥<sup>1</sup>・荒川 大<sup>2</sup>・石田 尚輝<sup>2</sup>・加藤 将夫<sup>2</sup>  
沖村 沙耶<sup>3</sup>・渡邊 朝久<sup>3</sup>・小島 伸彦<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>横浜市立大学, <sup>2</sup>金沢大学, <sup>3</sup>株式会社リプロセル)

ストレス条件下での出芽酵母の形態データを用いたエタノール発酵の予測

一刀 (中間) かおり<sup>1</sup>・渡部 峻<sup>2</sup>・大貫 慎輔<sup>1</sup>・近藤 直子<sup>1</sup>・菊地 亮太<sup>2,3a</sup>  
中村 徹<sup>2,b</sup>・小笠原 渉<sup>4</sup>・笠原 堅<sup>2</sup>・大矢 禎一<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>東京大学, <sup>2</sup>ちとせ研究所, <sup>3</sup>京都大学, <sup>4</sup>長岡技術科学大学,  
<sup>a</sup>現 名古屋大学, <sup>b</sup>現 長岡技術科学大学)

大腸菌の微好気増殖停止期における非酸化的解糖経路の機能評価

三吉 健太<sup>1</sup>・川井隆太郎<sup>1,a</sup>・二井手哲平<sup>1</sup>・戸谷 吉博<sup>1</sup>・清水 浩<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>大阪大学, <sup>a</sup>現 味の素株式会社)

電子受容体添加による組換え *Moorella thermoacetica* を用いた H<sub>2</sub> と CO<sub>2</sub> からのアセトン生産の向上

竹村 海生<sup>1</sup>・加藤 淳也<sup>1,2</sup>・加藤 節<sup>1</sup>・藤井 達也<sup>2</sup>・和田 圭介<sup>2</sup>  
岩崎 祐樹<sup>1,a</sup>・青井 議輝<sup>1</sup>・松鹿 昭則<sup>2,b</sup>・森田 友岳<sup>2</sup>・村上 克治<sup>2</sup>・中島田 豊<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>広島大学, <sup>2</sup>産業技術総合研究所, <sup>a</sup>現 呉工業高等専門学校, <sup>b</sup>現 近畿大学)

固定化細胞を用いた温和な反応条件における H<sub>2</sub> と CO<sub>2</sub> からの選択的ギ酸生成系の開発

Hung Khac Nguyen<sup>1</sup>・湊 拓生<sup>1,a</sup>・Mohammad Moniruzzaman<sup>1</sup>・喜安 雄<sup>1</sup>・小江 誠司<sup>1</sup>・尹 基石<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>九州大学, <sup>a</sup>現 広島大学)

ポリビニルアルコール製マイクロキャリアを用いたヒト間葉系幹細胞の増幅培養

金子 真大<sup>1</sup>・佐藤 愛梨<sup>2</sup>・綾野 賢<sup>3</sup>・藤田 明士<sup>3</sup>・小林 悟朗<sup>3</sup>・井藤 彰<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>名古屋大学, <sup>2</sup>中部大学, <sup>3</sup>株式会社クラレ)

## 続・生物工学基礎講座—バイオよもやま話—

pH・水質計の電気化学による発展

濱田あゆみ・諸永 知里・埴 仁美 (株式会社堀場アドバンスドテクノ)

## バイオメディア

リグニン 4 億年の歴史—合成と分解をめぐる進化の物語—

上村 直史 (長岡技術科学大学)

ペプチドグリカンの新規構造に関する話

片岡 尚也 (山口大学)

シン・ヌクレオチド

石毛 和也 (ヤマサ醤油株式会社)

さよなら CRISPR—RNA 編集創薬の最前線—

秤谷 隼世 (テュービンゲン大学)

麹菌の種

松岡 太郎 (ヤマサ醤油株式会社)

## バイオ系キャリアデザイン (就職支援 OB・OG インタビュー編)

Interview 1

雑賀あずさ (A\*STAR)

## Branch Spirit

西日本支部：日本生物工学会西日本支部大会 2024 第 7 回講演会

薬師 寿治 (山口大学)

※掲載内容が一部変更になる場合もございますので、ご了承ください。《裏面へ続く》

## 【広告料金及び媒体概要】

### ●媒体概要

◆発行部数：2,300部

◆原稿サイズ：A4変型判

1頁 天地 240mm×左右 165mm

1/2頁 天地 115mm×左右 165mm

◆広告原稿：完全データ

※入稿形式：**Adobe Illustrator CS5 以下**

使用したOSとソフトのバージョンを明記し、出力見本(PDF可)を添付して下さい。文字フォントは必ず**アウトライン化**して下さい。

◆発行日：2025年 2月25日

◆申込締切日：2025年 1月24日(金)

◆原稿締切日：2025年 1月31日(金)

### ●広告掲載料金

(税込金額)

◆表2 1頁 100,000円 (110,000円)

◆表3 1頁 80,000円 (88,000円)

◆前付 1頁 70,000円 (77,000円)

◆前付 1/2頁 50,000円 (55,000円)

◆後付 1頁 60,000円 (66,000円)

◆後付 1/2頁 40,000円 (44,000円)

◆差込 1枚 100,000円 (110,000円)

※原稿製作、製版は、実費をいただきます。

## 【広告申込先】

株式会社エー・イー企画

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-4-4 一ツ橋別館 4F

Tel:03-3230-2744 Fax:03-3230-2479 E-mail:adinfo@aeplan.co.jp

年 月 日

## 広告掲載申込書

下記の通り、「生物工学会誌」2月号(第103巻 第2号)に広告掲載の申込をいたします。

貴社名：\_\_\_\_\_

部署：\_\_\_\_\_

〒

ご担当：\_\_\_\_\_

印

住所：\_\_\_\_\_

TEL:

FAX:

E-mail：\_\_\_\_\_

掲載場所：\_\_\_\_\_

頁・枚

広告料金：\_\_\_\_\_

円

支払方法：\_\_\_\_\_

日〆

日払

現金

・ 振込

・ その他 ( )